



国立情報学研究所 学術情報基盤オープンフォーラム2023  
セキュリティトラック

# 「セキュリティ対策におけるCISOの役割」 -CISOとの関わり体験談-



国立情報学研究所 学術基盤推進部 学術基盤課 副課長  
下田 哲郎

# はじめに

- 現代において、研究・業務や日常生活の中では、インターネットが必要不可欠となっていますが、同時にサイバー攻撃の脅威にもさらされています。
- 機関内のネットワークは、ファイアウォールなど機械やアプリケーションでサイバー攻撃の脅威から守られていますが、それだけでは足りません。
- **機関構成員のひとりひとりが、力を合わせて協力していくことも必要不可欠です。**
- そんなとき、自身が機関の最高情報セキュリティ責任者（CISO）に関係する部署にて、セキュリティ対策に従事した体験から、助かった点とやりがいのあった案件を紹介いたします。



# 1. まず最初に「感想」から

① 聞く耳をもっていたただけたので、気軽に提案や会話をすることができた

✓ (自分は) 恐れることなく、話がしやすかった ※ときには指名されることも

✓ 結果的に没になることもあるが、比較的気ままに提案させていただいた

② インシデント案件には、オレオレなことはなく現場にお任せ

✓ 最終的な判断はお願いするものの、

✓ インシデントのハンドリングは、CSIRT部隊や事務担当に任せてもらった

③ 警戒が必要なサイバー案件は、経営層にも共有していただき、注意を促してくれた

✓ 「目立つ人ほど、標的にされる」ことをいち早く注意喚起していただけた。

✓ 非協力的な方には、別ルートからこっそり対応していただけた (かも?)



## 2. CISOから指名で依頼ごとの一例

「在宅勤務する構成員向けに、不安を解消するガイド本を作してほしい。」

- ✓ 2020年4月からコロナ禍突入で、多くの人たちが在宅勤務を強いられるようになった。
- ✓ いきなり在宅勤務するようになった人たちのPC環境は、機関の貸与PC、プライベートPC、自宅のWiFi環境など、各々でセキュリティ対策を施す必要が生じた。
  - ✓ できる人には、あたりまえでも、詳しくない人には、難しい対応
- ✓ 職場との違いは、
  - ✓ 外部NWは、機関内NWのようにFWの中にいないから、サイバー攻撃にさらされる
  - ✓ 気軽に相談できる仲間が隣にいない
- ✓ そこで、「初心者が理解できるようにわかりやすく」をコンセプトに、一部の内容が、家庭のサイバー対策にも応用できるよう、結構自由に作らせていただきました。
- ✓ せっかくなので、サイバー対策を家族にもレクチャーできればよいかと。



### 3. CISOにやってほしいこと

#### 「組織内のセキュリティ意識向上」

- ① 構成員に自組織の「セキュリティポリシー」を**読んでね**。と促す
  - ✓ 所属部署で、対応をお願いしても、読んでくれる人はあまりいない（たぶん）
- ② 情報セキュリティ教育を**受講してね**。と促す
  - ✓ 所属部署で、対応をお願いしても、毛嫌いする人がどこにでもいる
- ③ 常に罣がどこかに潜んでいることの共有
  - ✓ 標的型攻撃やフィッシングなどのメール攻撃で、マルウェア感染の恐れ
  - ✓ テクニカルサポート詐欺、ランサムウェア

現場のお仕事だと思いますが、CISOからのメッセージならば、対応してくれるのではないかと思います。



みんなで  
セキュリティリテラシーの底上げ  
を頑張っていきましょう。

